

11 7 - 2 ) - 2 ✓



でした。まだロータリークラブでは二回だけ卓話したにすぎないのに、東京北ロータリークラブという代表的な大きなクラブで話をするようにいわれたのは、誠にありがたく思ったことでした。

第十一回目は京都東ロータリークラブでした。これは博士が三十五人もおられるという全国代表の学者クラブでした。これは中根速記協会の顧問をしていたらいている李家 孝さん（日本商工会議所副会頭、横浜商工会議所会頭を長くされたお方）の弟さんにあたる前田 勝齒科医学博士のご紹介でした。前田博士から「これまで当クラブで三百回も卓話があった中で、最高のよい卓話だった」といって喜ばれました。このときは京大の平沢 興先生、同教養学部長の木村作治郎先生も会員としてお聞きいただいたのですが、非常に感心され、お